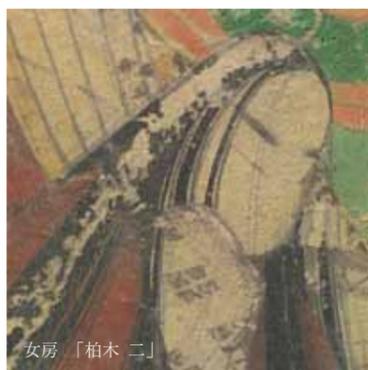


国宝 源氏物語繪卷

〔源氏物語千年紀・記念出版〕
徳川美術館・五島美術館 編



中央公論美術出版

「絵巻」全19場面を原寸大に収録。77人分の登場人物の拡大カラー図などで、国宝が手にとって鑑賞できる永久保存版。



本書の特徴

- 1、オールカラー写真集。貴重な国宝が原寸大で眼前に再現される愛蔵本。美術愛好家や自ら絵を描かれる方々、国文学研究者には垂涎の書。
- 2、絵巻全19場面に登場する77人分の人物画像を一人につき拡大カラー図、X線拡大図、蛍光画像、近赤外線画像の4種を大画面見開2頁で収録した。
- 3、「国宝高松塚古墳壁画」「国宝紅白梅図屏風」など刊行のつど、その衝撃的映像のため、マスコミを賑わせ、保存修復に大きな影響を与えた、国宝シリーズの最新刊。
- 4、美術史、国文学、中世史など多岐にわたる分野において活用される、根本史料の公刊。

造本・体裁

- 判型 B4判横（見開き天地257×左右728）
- 麻布帙函入・保護ダンボール入
- カラー326頁 本文40頁
- 撮影 城野誠治
- ISBN 978-4-8055-0585-4 C3071

■定価 94,500円(本体90,000円+税)

■ 徳川美術館・五島美術館 編
【限定出版】

刊行のいきさつ

『源氏物語』の絵画化は、十一世紀初頭、紫式部によって著された原作が成立してさほど時を隔てずしておこなわれていたとみられ、以後各時代を通じて幾度も繰り返し描き継がれ、「源氏絵」と呼ばれる日本の絵画史の上でも重要なジャンルを形成してきた。そのなかにおいて「国宝『源氏物語絵巻』」は、十二世紀前半に宮廷を中心として製作されたと考えられている現存最古の遺品であり、原作に近い時代の雰囲気をよく伝えている作品として著名である。

国宝「源氏物語絵巻」は現在、尾張徳川家伝来の三巻分(蓬生、関屋、絵合(詞書のみ)、柏木一〜三、横笛、竹河一、橘姫、早蕨、宿木一〜三、東屋一、二の詞書一十八面、絵十五面)が名古屋の徳川美術館に、阿波・徳島城主蜂須賀家に伝来した一巻分(鈴虫一、二、夕霧、御法の詞九面、絵四面)が東京の五島美術館に所蔵されている。国宝「源氏物語絵巻」についての本格的な科学的調査は、「光学的方法による古美術品の鑑識」と言う研究テーマの一環として、昭和二十三年(一九四八)に五島本が、翌二十四年に徳川本が原寸や拡大写真、原色撮影をはじめ、X線・赤外線による写真撮影、紫外線蛍光判定、実体顕微鏡による観察が最初で、秋山光和を中心とした美術研究所(東京文化財研究所の前身)によって実施された。

今回の調査は、これに次ぎ現在の最新の科学的な手法を用いて実施された。平成十年(一九九八)に、国宝「源氏物語絵巻」の科学的分析を受託研究として東京国立文化財研究所(当時)に依頼し、カラー画像撮影をはじめ、X線透過撮影、赤外線撮影、顕微鏡写真撮影、さらに蛍光X線分析などを翌十一年から実施。さらに平成十二年に、この調査を継続するため、五島美術館も加わり、徳川美術館・五島美術館・東京国立文化財研究所の共同研究として科学的分析の事業を遂行、あらたに可視域内励起光による蛍光撮影法を用い、有機色料で描かれ、褪色し失われた表現部分の可視化が試みられ、画期的な調査結果が得られるようになった。この調査は、平成十四年まで徳川美術館所蔵分十三回、五島美術館七回におよび実施され、その後も必要に応じて断続的におこなわれてきた。

本書は、これらの調査のうち、平成十二年以降の成果を徳川美術館と五島美術館が編集したものである。高精細カラー画像やX線透過撮影・可視域内励起光による蛍光撮影法による写真、蛍光X線分析による顔料の特定など、本書に掲載されたデータによって、これまで知り得なかった国宝「源氏物語絵巻」の姿を示すこととなった。そこには十一世紀前半に成立して以来、九百年近い星霜を経て伝えられた歴史が重層的にすべて包括されている。

このデータをふまえ、国宝「源氏物語絵巻」の画風分類や絵画製作における問題、さらに今後の美術史や国文学分野の研究に寄与し、さらなる論究が積み重ねられることを願いたい。

関連書籍

裏松固禪「院宮及私第図」の研究

■定価68,250円(本体65,000円+税)
ISBN978-4-8055-0539-7 C3021

江戸時代後期のわが国屈指の有職故実研究家として著名な裏松固禪が、公家の住宅やそのしきたりのあり方に関する様々な史料を収集した著書の公刊とその学際的研究。

源氏物語 その生活と文化

■定価12,600円(本体12,000円+税)
ISBN978-4-8055-0462-8 C3091

『大内裏図考証』『延喜式』等々によりながら、内裏の殿舎の構造や利用のされ方、貴族の一日の生活や国守の生活について検討、『源氏物語』の背景となっている平安貴族の生活と併せて考察することで、古記録をはじめとする文学以外の諸資料が文学を読み解く上で有効に活用できることを示す。

源氏物語 その住まいの世界

■定価9,450円(本体9,000円+税)
ISBN978-4-8055-0182-5 C3052

『源氏物語』の舞台となったさまざまな寝殿や対屋、塗籠などの平安貴族住宅の建築空間を、平安時代の婚姻制および寝殿造に関する先行研究の成果をふまえ、筋立の展開や光源氏を初めとする登場人物の内面を投影した復元的考察を加えて解明した、『源氏物語』の読解に不可欠の学際的研究書。

藤田勝也 編・著

A3判横綴本上製函入
図版篇254頁 本文篇70頁

日向一雅 著

A5判上製函入 本文340頁 挿図68点

池 浩三 著

A5判上製函入 本文356頁 挿図90点

お取扱いは…

中央公論美術出版

<http://www.chukobi.co.jp>

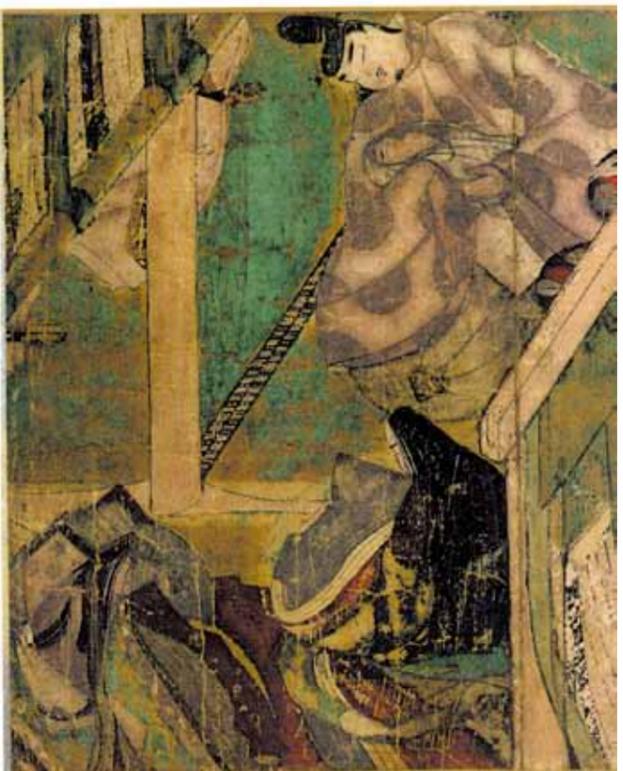
〒104-0031 東京都中央区京橋2-8-7

電話 03-3561-5993 FAX 03-3561-5834

柏木三



37

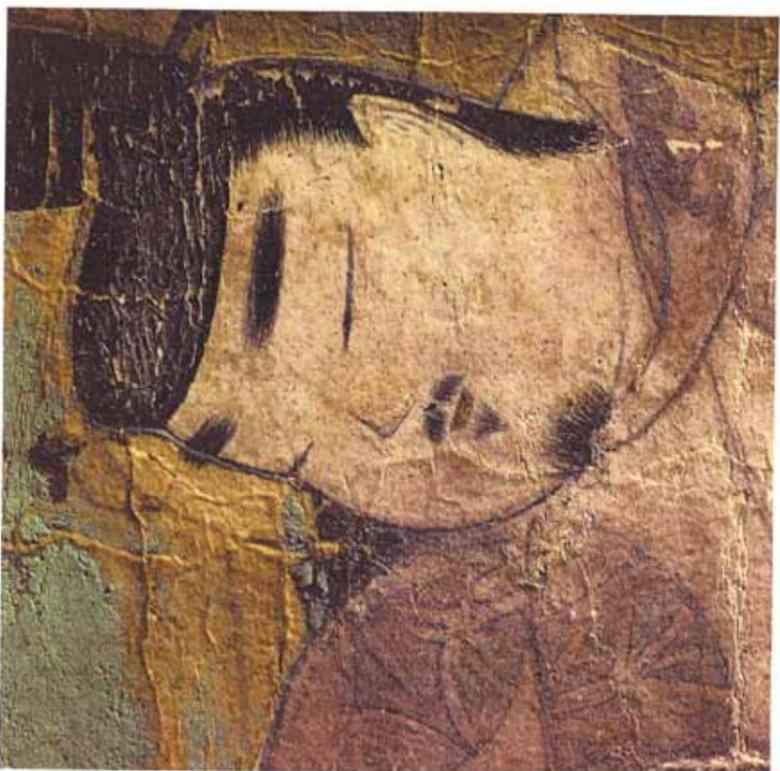


38

彼の『舟』の二つの異なる表現は、舟中の人物の感情の異なる瞬間を捉えている。左の舟は、舟が揺れる瞬間を捉えている。右の舟は、舟が静かに流れる瞬間を捉えている。舟中の人物は、舟の揺れや静けさに応じて、異なる表情や姿勢を示している。舟の揺れや静けさは、舟中の人物の感情の起伏を映し出している。



25.8x18.3cm



39

彼の肖像画は、人物の内面的な感情や心理状態を表現することに力を入れている。顔の表情は、複雑な感情の渦を巻き起こしているように見える。背景は、人物の内面に映し出される風景や情景を暗示している。この肖像画は、人物の内面と外界とのつながりを表現している。



図4 青光顔

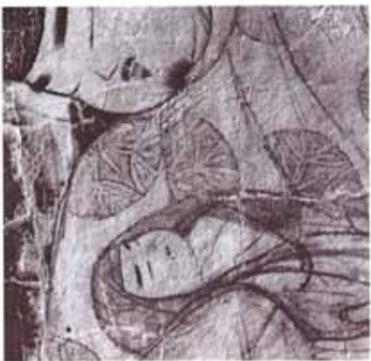
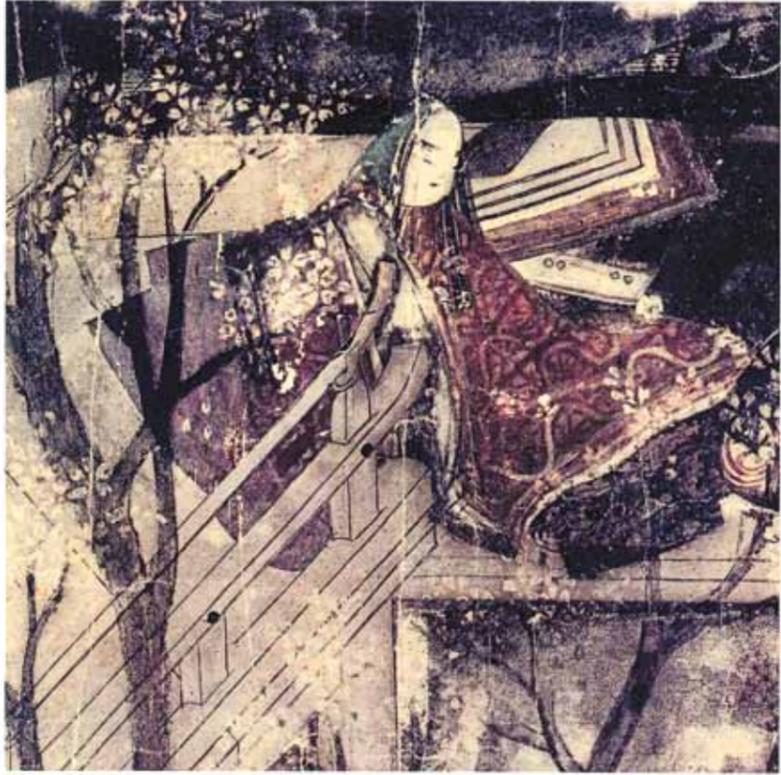


図5 紅糸内服着



図6 天幕橋渡り



図二 蛍光画像



カラー画像

カラー画像と蛍光画像との比較

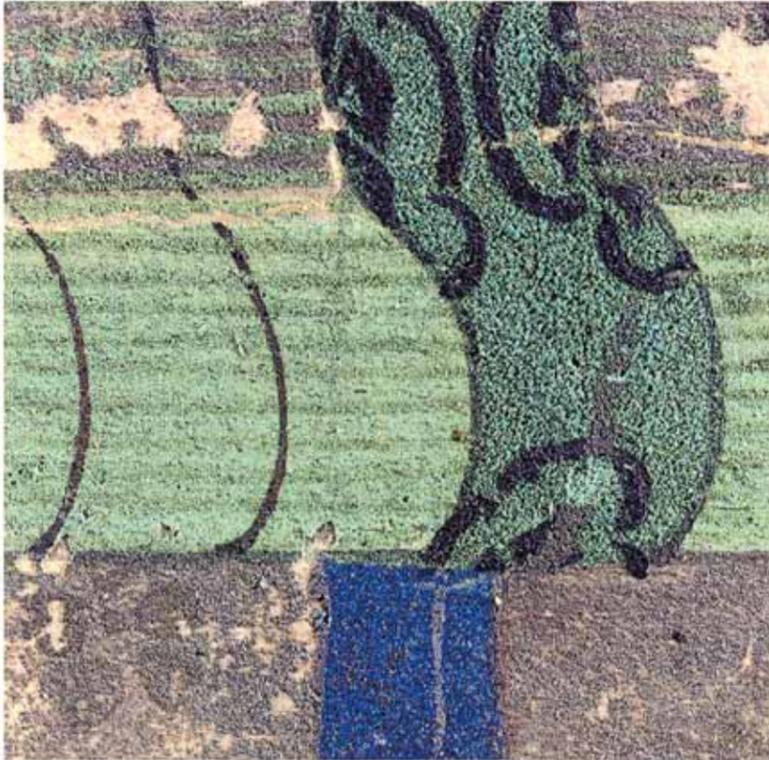


図三 蛍光画像

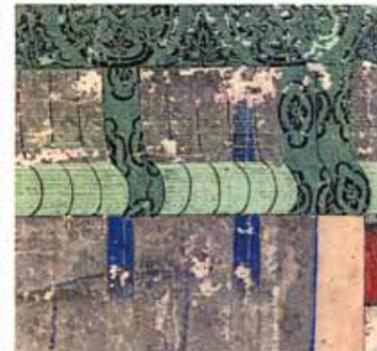


カラー画像

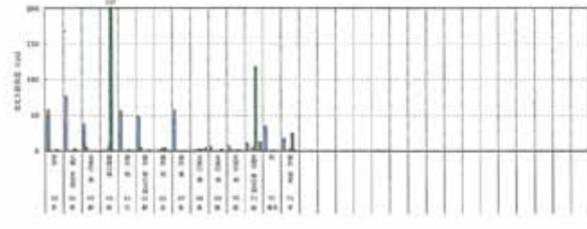
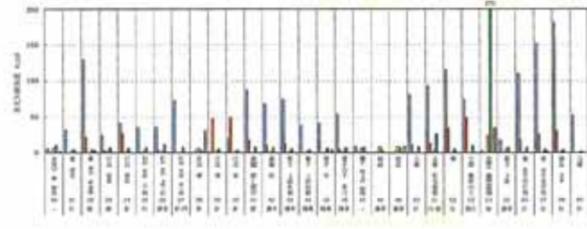
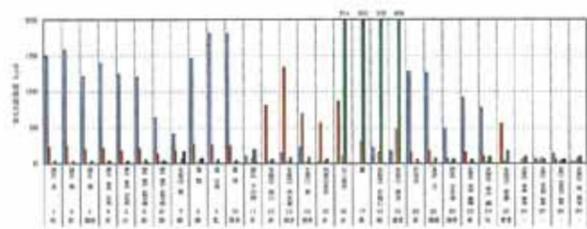
カラー画像と蛍光画像との比較



図二



部分拡大図

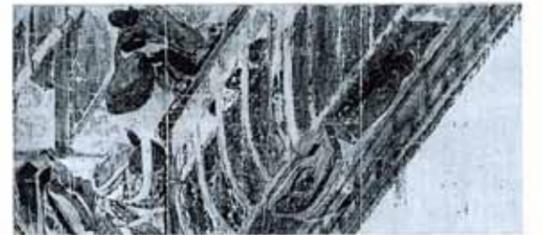


図三 蛍光X線分析による成分分析結果

柏木三



蛍光X線分析用プリント



X線透過画像

蛍光X線分析とX線透過画像(全図)